

1. (社)ふんばろう支援基金の第2期決算(最終期決算)の概要

○ 今期初の繰越収支(支援金残高+切手等)約2,565万円の中から、各団体より提出された予算内容を慎重に審査の上、各団体・サークル等に対して2,030万円を支援金として配布いたしました。このうち大口の支援金支出先としては、12先に1,365万円、また、各団体の代表者により推薦のあったサークル・グループなど16先に対しては総額665万円、1先当たり20万円~50万円程度のきめ細かい支援金を配布しております。さらに、4月に発生した熊本地震に際してブルーシートなどの緊急支援(総額150万円)を行いました。なお支援先の詳細なリストはHPに掲載しております。

○ この間、本部経費としては、事務所賃借料を早稲田大学に対し122万円を支払ったほか、管理費(サーバー管理費等)・支払手数料等を支出しております。

○ この結果、2016年9月末現在の正味財産額は、銀行預金137万円、貯蔵品(切手残高)134万円など、総額303万円となりました。

2. 清算作業の状況について

○ (社)ふんばろう支援基金の清算については、現在、解散及び清算人登記を完了し、10月31日付官報にて公告中です。これと並行して高木税理士事務所の方で清算に伴う経理作業を進めていただいております。最終的な残余財産額は確定しておりませんが、約60万円の現金と130万円弱の切手が、9月末の臨時総会の決議に従い、(社)スマートサバイバープロジェクト(SSPJ)に贈与されることになる見込みです。なお、清算作業の完了次第、再度の臨時総会を経て正式に社団の解散手続きが完了することとなります。

○ 最終的な残余財産額が確定し、清算作業が完了いたしましたら、(社)ふんばろう支援基金のホームページにてご報告をさせていただきます。なお当社団のホームページは清算後も2017年末までは公開を継続いたします。

(支援先一覧)・・・8先 1,065万円 復興支援PJ 熊本震災分を含む 布ぞうりく(社)あゆみ 岩手支部 福島支部 ものづくりPJ 京都支部 宮城支部 緑でつながるPJ

(学習支援関係)・・・4先 300万円 NPO法人 底上げ TERACO NPO法人 カタリバ TEDIC

(その他)・・・16先 665万円 NPO 和、借上自治会、大船渡FMネマライン、岩手リリーフエフォート、スマイルかつま、(社)スターリーマンからの贈り物、(社)Change、釜谷観音桜植樹、山元町復興支援、ふたばブランド、双葉手芸クラブ、うみみどり、曾空、カーネーション、(社)ユナイテッドグリーン、復興支援隊チーム府中、

なお、BS、PL 及び監事報告は別途送付させていただきました。